② 加算点の算定方法は、入札価格が予定価格の制限の範囲内の者を対象に下記【技術提案書等】②、③の評価項目ごとに評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。なお、下記【技術提案書等】③において「不適格（欠格）」の評価を受けたものについては、入札の参加は認められない。

【技術提案書等】

① 「ワーク・ライフ・バランス等の推進」
ワーク・ライフ・バランス等の取り組みに対する認定状況について評価する。

② 「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、予定価格の制限の範囲内の入札参加者で、提案の内容により、評価項目毎に優／良＋／良／良－／可で評価する。

③ 「工事全般の施工計画」に関しては、予定価格の制限の範囲内の入札参加者で、提案の内容により、優／良＋／良／良－／可／不適切（欠格）で評価する。「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

【施工体制】

㈠ 品質確保の実効性
工事の品質確保のため適切な施工体制が確保されているかを優／良／可の３段階で評価する。

㈡ 施工体制確保の確実性
人材や資材等必要な施工体制が確保されているかを優／良／可の３段階で評価する。

⑶ 価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と「加算点」及び「施工体制評価点」の合計を当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

⑷ 評価項目　本工事における「上記⑵【技術提案書等】②、③」については、以下の項目について評価する。

１） ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画に関する事項

【総合的なコスト　その他】

① 工事における建設コスト低減、工期の短縮を勘案した工法・材料の提案について昨今、建設コスト高騰や資材調達の遅延が発生しており、対応策について提案を求める。
ただし、提案により計画通知等の変更が生じないよう留意すること。
なお、標準案は別紙図面及び公共建築工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（令和４年版）によるものをいう。

【社会的要請　環境の維持（騒音、振動等の対策）】

② 工事による騒音・振動の抑制について
本工事建物に隣接して既存建物があり、北側の病院施設では工事期間中も診療を行っている。３階には手術室があり、騒音や振動について特に注意が必要である。このため、工事で発生する騒音・振動の抑制に関する提案を求める。
なお、標準案は別紙図面及び公共建築工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（令和４年版）によるものをいう。

２） 工事全般の施工計画
工事全般において、施工上配慮すべき事項等の技術的所見について

３） 企業の施工体制

㈠ 品質確保の実効性

㈡ 施工体制確保の確実性
詳細については、入札説明書による。

⑸ 受注者の責により、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び提案した「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、指名停止措置を行うものとする。

４　入札手続等

⑴ 担当部局　〒657―8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町１番１号　国立大学法人神戸大学施設部施設企画課施設企画グループ　電話078―803―5176

⑵ 入札説明書の交付期間、交付場所及び交付方法　令和５年４月３日（月）から令和５年４月24日（月）17時00分まで　入札説明書等の交付に当たっては、「文部科学省電子入札システム」本学の当該調達案件からダウンロードすること。（http://portal.bid.mext.go.jp/）図面の交付については入札説明書に明記する。

⑶ 競争参加資格確認申請書（以下、「申請書」という。）及び技術提案書の提出期間、提出場所及び提出方法
令和５年４月３日（月）から令和５年４月24日（月）17時00分までに電子入札システムにより提出を行うこと。ただし、発注者の承諾を得た場合は、令和５年４月３日（月）から令和５年４月24日（月）17時00分までの土曜日、日曜日及び祝日を除く９時00分から17時00分まで上記４⑴に持参又は郵送（郵便書留に限る。提出期間内必着。）又は託送（郵便書留と同等のものに限る。提出期間内必着。）すること。

⑷ 入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法　令和５年５月10日（水）から令和５年６月６日（火）17時00分まで上記４⑴に同じ。持参又は郵送（郵便書留に限る。提出期間内必着。）又は託送（郵便書留と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。

⑸ 入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法

① 入札書は、令和５年６月６日（火）15時00分までに電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得て紙入札とする場合は、持参又は郵送（郵便書留に限る。提出期間内必着。）又は託送（郵便書留と同等のものに限る。提出期間内必着。）すること。電送（ファクシミリ等）によるものは受け付けない。紙により入札書を提出する場合、提出場所は、上記４⑴と同じとする。

② 開札は、令和５年６月７日（水）14時00分。国立大学法人神戸大学事務局５階施設部会議室で行う。

５　その他

⑴ 手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵ 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金　納付。ただし、利付国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、国立大学法人神戸大学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

② 契約保証金　納付。ただし、有価証券等の提供又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶ 入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷ 落札者の決定方法　上記３⑴による。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑸ 配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

⑹ 本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。（詳細は入札説明書）

⑺ 手続における交渉の有無　無。

⑻ 契約書作成の要否　要。

⑼ 施工体制の審査のため、ヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。

⑽ 本工事に直接関連する他の工事の請負契約を本工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⑾ ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑿ 関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。